

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社 エコミック
 コード番号 3802 URL <http://www.ecomic.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 熊谷 浩二
 (氏名) 荒谷 努

TEL 011-742-6295

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	172	18.8	3	—	4	—	1	—
27年3月期第1四半期	145	25.1	△0	—	△0	—	△4	—

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 1百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △2百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第1四半期	1.97	1.97
27年3月期第1四半期	△6.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第1四半期	460	415	89.7	519.26
27年3月期	521	422	80.8	529.10

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 413百万円 27年3月期 421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	900	15.7	60	41.9	60	34.3	39	85.0

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	795,800 株	27年3月期	795,800 株
28年3月期1Q	— 株	27年3月期	— 株
28年3月期1Q	795,800 株	27年3月期1Q	795,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油価格下落の影響や各種政策の効果などにより、企業収益の改善や個人消費に持ち直しの兆しがみられるなど、緩やかな回復基調が続いています。しかし、中国をはじめとする海外経済の減速長期化等による景気下振れリスクが存在し、先行きについては不透明な状況であります。

当業界におきましては、このような景気不透明感や人材不足を背景に、依然として企業の効率化、省力化への動向は継続しており、今後、事業再構築の手段としてアウトソーシングのニーズはより一層高まっていくと考えております。

そこで当社グループは、経営方針にある「お客様への価値あるサービスの提供」として、顧客企業に対し給与計算に係る人材、時間等の経営資源をより価値の高い本来業務へ転換していただくことによるコストの削減、顧客企業内からの個人情報漏洩への対策等企業リスクの観点から、給与計算アウトソーシングの提案を行ってまいりました。同時に、給与計算に付随するシステム開発という付加価値サービスの提案を行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績については、売上高は172,365千円（前年同四半期比18.8%増）、営業利益は3,772千円（前年同四半期は営業損失847千円）、経常利益は4,195千円（前年同四半期は経常損失316千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,569千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失4,980千円）となりました。

当社グループはペイロール事業の単一セグメントであるため、事業の種類別セグメント区分を行なっておりません。この単一セグメントであるペイロール事業の業績は次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間については、前連結会計年度に引き続き既存顧客との関係強化及び積極的な営業活動に取り組んでまいりました。この結果、売上高については前年同四半期に比べ給与計算売上高は14.3%増、住民税処理業務に係る売上高は29.4%増加したことにより、売上高合計では18.8%増加の172,365千円となりました。費用については、人件費率は若干上昇したものの、継続的な業務フローの改善及び販売費及び一般管理費の圧縮が図れたことにより売上高営業利益率は2.8%改善されました。この結果、営業利益は3,772千円（前年同四半期は営業損失847千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は333,680千円となり、前連結会計年度末に比べ56,932千円減少いたしました。これは主に住民税処理業務に係る売上高増等により売掛金が45,243千円増加した一方、2015年3月期末払法人税等の納税及び住民税処理業務関連の費用の支払い等により現金及び預金が107,640千円減少したことによるものであります。固定資産は127,210千円となり、前連結会計年度末に比べ3,199千円減少いたしました。

この結果、総資産は、460,890千円となり、前連結会計年度末に比べ60,132千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は43,592千円となり、前連結会計年度末に比べ52,168千円減少いたしました。これは主に給与計算基幹システム等の支払いにより未払金が19,388千円減少したこと及び2015年3月期末払法人税の納税等により未払法人税等が13,793千円減少したことによるものです。固定負債は1,945千円となり、前連結会計年度末に比べ623千円減少いたしました。

この結果、負債合計は、45,538千円となり、前連結会計年度末に比べ52,791千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は415,352千円となり、前連結会計年度末に比べ7,341千円減少いたしました。これは主に四半期純利益1,569千円を計上した一方、剰余金の配当9,549千円により利益剰余金が7,989千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は89.7%（前連結会計年度末は80.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2015年5月8日に発表いたしました2016年3月期（2015年4月1日～2016年3月31日）通期の連結業績予想に変更はございません。

なお、将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2013年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 2013年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 2013年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	322,024	214,384
売掛金	60,591	105,834
繰延税金資産	2,170	2,218
その他	6,235	11,921
貸倒引当金	△409	△679
流動資産合計	390,612	333,680
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	10,179	17,481
その他(純額)	11,803	3,278
有形固定資産合計	21,983	20,760
無形固定資産		
ソフトウェア	31,880	61,678
ソフトウェア仮勘定	30,939	—
無形固定資産合計	62,819	61,678
投資その他の資産		
投資有価証券	12,704	11,981
その他	32,902	32,790
投資その他の資産合計	45,606	44,771
固定資産合計	130,410	127,210
資産合計	521,022	460,890
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,507	10,917
未払金	30,238	10,850
未払法人税等	17,096	3,303
その他	39,918	18,521
流動負債合計	95,760	43,592
固定負債		
繰延税金負債	2,568	1,945
固定負債合計	2,568	1,945
負債合計	98,329	45,538

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	244,822	244,822
資本剰余金	79,798	79,798
利益剰余金	90,888	82,899
株主資本合計	415,508	407,519
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,624	4,132
為替換算調整勘定	924	1,573
その他の包括利益累計額合計	5,548	5,706
新株予約権	1,635	2,126
純資産合計	422,693	415,352
負債純資産合計	521,022	460,890

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2014年4月1日 至 2014年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2015年4月1日 至 2015年6月30日）
売上高	145,047	172,365
売上原価	104,374	126,715
売上総利益	40,672	45,649
販売費及び一般管理費	41,520	41,877
営業利益又は営業損失（△）	△847	3,772
営業外収益		
受取配当金	300	217
受取利息	46	15
その他	252	190
営業外収益合計	599	423
営業外費用		
為替差損	68	—
営業外費用合計	68	—
経常利益又は経常損失（△）	△316	4,195
特別損失		
受託業務補償負担金	4,000	—
特別損失合計	4,000	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△4,316	4,195
法人税等	663	2,625
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△4,980	1,569
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△4,980	1,569

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2014年4月1日 至 2014年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2015年4月1日 至 2015年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△4,980	1,569
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,606	△491
為替換算調整勘定	△26	649
その他の包括利益合計	2,579	157
四半期包括利益	△2,400	1,726
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,400	1,726
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。